

患者さまへのお知らせ・お願い

ロビーコンサートのお知らせ

- 5月15日(月) 内田 ゆう子さん他(ピアノ・ギター演奏)
- 6月9日(金) 戸島 郁子さん他(ピアノ演奏会 連弾)
- 6月23日(金) 池内 光子さん(アコーディオン演奏)

中央棟1階会計前ロビーにて、19:00より開催いたします。30分間の演奏会です。

是非、お越しください。

コンサート予定表は、各病棟掲示板および会計前ロビーにて掲載しております。曲目につきましては、コンサート当日、会計前ロビーにて掲示いたします。ご確認ください。

患者様からのご意見・ご要望

日々患者さまより頂きましたご意見・ご要望に関しては関連する部署の責任者に報告しております。改善すべき点や取り入れたほうが良いことなど出来る限り対応したいと考えております。ご意見の中で特に危険なこと、多くの方が希望していることを優先に対応したいと考えております。もちろん少数意見も対応させて頂いております。

前回に引き続き、今までのご意見の中で多くいただいたものや最近よくいただくご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させて頂きました。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

今後もお気付きの点やご要望をお聞かせください。(= 進捗報告)

ご意見・ご要望	改善等
老眼鏡の設置について	『問診票等の記載のため、初診かどこかに老眼鏡をいくつか置いて欲しい。』とのご要望をいただきました。 以前は初診問診票記載台に常時設置しておりましたが、紛失・破損および衛生上の点から、記載台の設置を中止いたしました。老眼鏡をお忘れの方は初診受付と総合案内に貸出用の眼鏡を用意しておりますので、お声をかけください。貸出用老眼鏡がある旨のご案内が不足していましたので掲示等でご案内いたします。
病棟(デイルーム)自動販売機の商品について	『デイルーム自動販売機について。自動販売機を見るとそれなりの特色を持ち、考えられているようですが、ほぼ同じような物ばかり。もっと商品にバリエーションがあると利用しやすいと思います。』、『ジュースやお茶よりも、薬を飲むための飲料水・ミネラルウォーターが欲しい。』とのご意見をいただきました。 取扱する商品につきましては、売れ筋を中心にそろえているようですが、患者さまのご要望が反映できるよう、定期的に見直しをしていくようにいたします。
駐車場の満車表示について	『西棟に駐車場に入ったところ、B1、B2が満車表示でB3が空いている表示だったことから向かったが空が無く、停めるのに10分以上かかり時間とお金を無駄にしました。また、通路等にも車が駐車されており通行の障害になっていました。病院では全く管理されていません』とのご意見をいただきました。 当院で駐車場が満車になることは1ヶ月に1回程度で午前中の1時間程度に限られていること、駐車場の各階の満車・空車表示はシステム上、正確に表示させることが困難なことから、十分な対策をしておりませんでした。本来の駐車スペース外にも駐車可能な部分もございますが、交通障害にならないような範囲で満車対策として行っています。 現在駐車場が満車になるのは連休前後や雨の日の午前10時半からの1時間ぐらいです。皆さまには不便をおかけいたしますが、出来る限りそのような時は公共交通機関等ご利用していただきますようご協力をお願いいたします。 駐車場の管理方法について、再度現状とシステムを分析した上で改善できるよう努力いたします。

編集後記

ゴールデンウィークはどのようにお過ごしになりましたでしょうか? 5月1日は都心で30度近くになり、暑い夏はそこまで近づいてきたなと感じました。私事ではございますが、2年ほど前にダイビングのライセンスを取得してからは、近場で潜れる夏が一番好きな季節になりました。もちろん、夏場だけでなく沖縄や海外の南国であれば一年中潜れ、きれいな海でサンゴ礁や熱帯魚等を楽しめます。
昨年からは大学職員でダイビングサークルを設立(現在16名メンバー募集中)しました。今年は昨年海洋状態が悪く断念した、サイパンの有名な『グロット』というダイビングスポットで潜る予定がありますが、潜る為にはダイビング器材(約30kg)を付けて、110段程の階段を往復しなければなりません。ダイビングをする為には、体力と健康管理が大変重要ですが、そのこともあり今年は禁煙することが出来ました。後はトレーニングをして、辛い階段往復付きダイビングを余裕で楽しみたいと思います。

広報委員会 委員 中山 道広

北部病院だより 第39号

平成18年5月12日発行

発行責任者 田口 進(昭和大学横浜市北部病院長)

編集責任者 島田 誠(広報委員会 委員長)

発行 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000(代表)

URL : <http://www10.showa-u.ac.jp/~hokubu/>

北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』が参照できます。

北部病院だより 第39号

第39号【2006/05/12 発行】

発行者：昭和大学横浜市北部病院

巻頭言

『先天性心疾患に関する様々なこと』
循環器センター 教授 上村 茂

イベント情報

平成18年度入職式
春の消防訓練

医師の配属・異動・退職

診療統計

臨床研修医の紹介

PET/CTの紹介

病院からのお知らせ

ロビーコンサートのお知らせ

患者様からのご意見・ご要望



ツツジ 都筑ふるさと歩道橋

巻頭言

『先天性心疾患に関する様々なこと』

1. その頻度について 先天性心疾患は約100人に1人程度に生じます。日本の出生数は年々減少し、最近では年間112万人(2002年度)と報告されています。単純に計算すれば約1万人の先天性心疾患を持つ児が毎年生まれています。異常があっても、約20%の心室中隔欠損症は自然閉鎖など先天性心疾患では治癒する例もあります。また、新生児期や乳児期に重症の先天性心疾患の手術例が普及し、死亡率は最近の30年間では約半減しました。本邦では、先天性心疾患の手術例は年間9202例で手術死亡率は3.6%と報告されています。

2. その成因についてはまだ不明です。 染色体異常では先天性疾患の合併が通常の頻度より圧倒的に高くなります。21番染色体のトリソミーであるDown症候群では50%に先天性心疾患が合併します。Down症候群の頻度は1000人に1人ですが35歳以上の高齢出産に生じる率が急激に高くなり40歳以上では100人に1人と10倍と成りますが、ただし、この原因は未解決です。東京女子医大名誉教授の高尾篤先生が円錐動脈幹異常顔貌症候群とも命名・発見された22q11.2欠失症候群があります。特異な顔貌と鼻声と軽い知能発達障害を呈する症候群ですが、ファロー四徴、大動脈の異常、心室中隔欠損症など高頻度に先天性心疾患を合併します。この、症候群は通常の染色体検査では異常は判りませんでした。FISH法を用いた染色体検査で2本ある22番目短腕の1本の中に11.2領域が欠失していることが判かりました。確かに、遺伝子診断例が増えましたが、遺伝要因に関連した先天性心疾患群は先天性心疾患の約10%超に過ぎません。

一方、環境因子が大きく関与する先天性心疾患群として、妊娠3ヶ月以内に母体が風疹に罹患した場合に生じる、先天風疹症候群に合併する先天性心疾患があります。同症候群では、難聴や白内障を伴う視力障害、知能障害などの合併があります。最近では、予防接種の普及でその頻度著名に低下しています。

とにかく、85-90%以上の先天性心疾患の成因は現在でも不明です。ただし、何らかの環境因子と親から引き継いだ素因とが複雑に関連して生じる多因子遺伝と考えられています。

多因子遺伝の場合、先天性心疾患の児が1人生まれた家系の、次の児に先天性心疾患が発症する頻度は2-5%と高くなります。
3. お父さんよりお母さんが胎児にとって大重。 証明されている環境因子としては、妊娠早期母体の様々な薬剤(例えば痙攣や精神疾患で使用するある種の薬、サリドマイドなど)の服用が考慮されています。

妊娠中の飲酒、喫煙は胎児の発育とともに先天性心疾患の発症に少なからず関係すると考えられています。なお、父親よりも母親が先天性心疾患であった方が子供に先天性心疾患が生まれる頻度が統計上高く、精子には無く卵子に有るミトコンドリアDNAが先天性心疾患の成因に関与している報告もあります。

4. 大人の方が多い先天性心疾患 さまざまな要素を取り入れ計算すれば、本邦では成人(少なくとも15歳以上)の先天性心疾患は約40万人以上と推定されています。しかし、多くの成人先天性心疾患の患者さんは経過観察ないしは治療が必要であるにもかかわらず、専門の医療機関を受診できていません。各地の「こども病院」では15歳までが対象で、成人の診断・治療に対応ができていない現状です。

担当していた医師の退職、就職によって転居、結婚、遠方へ定期受診していた、など様々な原因で医療機関の受診が中断していました。当院では昨年度1年間に20人以上の成人先天性心疾患患者が紹介など含め受診しています。成人の先天性心疾患の手術を3例、手術待機が2名おられます。成人の場合には重症であっても、受診先の病院が判らないことや、医療機関には足が向かない現実があるようです。

成人であっても先天性心疾患の特殊な循環動態や各種形態が理解できなければ、治療方針は立ちません。また、加齢に伴う心臓・血管の異常や他の症状も見なければなりません。

幸い、当院では成人の先天性心疾患に関して対応ができてつつありますが、全国的には小児循環器のトレーニングを積んだ循環器の内科の医師の増加が望まれています。

北部イベント

平成18年度入職式

西棟4階 講堂

4月3日(月)、平成18年度新入職員オリエンテーションを執り行いました。開院から6度目の春は、附属病院異動者4名を含め、113名のスタッフが新規に配属となりました。内訳は看護師101名、薬剤師3名、放射線技師3名、臨床検査技師1名、理学療法士2名、臨床工学士1名、ソーシャルワーカー1名となっております。(新規配属の医師につきましては、前号病院だよりをご確認ください。)



病院長より組織の一員として、また病院で働くということの心構えについての訓示があり、各部門の責任者より挨拶がありました。2日目は全体で今後の実務実践に向けて、医療安全管理室からの講演、続いて看護部による病院における接遇マナー、感染管理に関する講習となりました。3日目以降は、各部署部門に分かれて、より現場に近いオリエンテーションとなりました。また今年度は20名の臨床研修医が採用され、別会場でのオリエンテーションや実技指導講習が行われました。4月17日より各診療科へ配置され、医師として歩みだして行きます。4ページ以降に研修医の自己紹介・抱負を紹介させていただくコーナーを設けましたので、お読みください。

春の消防訓練

4月21日に春の消防訓練を行いました。当院では毎年春と秋に訓練を実施しておりますが、春の消防訓練は、今年度採用となった新入職員を中心に訓練を実施しております。



今回は5A病棟のトイレを出火場所と想定して訓練を実施しました。火災報知機の鳴動に伴い、館内放送で「火災発生」のアナウンスが流れ、病棟での患者さんの避難誘導をはじめ、消火器の使用訓練等を消防局消防士さんの指導のもと実践訓練を行いました。普段目にしていない消火器でも、いざ使用となるとおぼつかないものです。噴霧される消火剤のコントロールが難しくなかなか標的に当てられないようでした。

また今回、はしご車が登場し、火災現場から逃げ遅れた患者さんを想定しての救出訓練を行いました。開院以来初めての試みでした。クレーンの伸縮速度が思いのほか速く、驚かされる面もありました。皆さん、地上の人を見てこの高さ(地上約25M)を想像してみてください。今後も万が一に備えて訓練を企画し取り組んで参ります。

医師の配属・異動・退職

新規配属医師

5/1付【4/2~5/1】

石井 源
(呼吸器センター)
北里大学
平成15年卒

植松 秀護
(呼吸器センター)
昭和大学
平成16年卒

御子柴 幸
(循環器センター)
東海大学
平成16年卒

三輪 善之
(こども)
昭和大学
平成15年卒

宮下 耕一郎
(内科)
北里大学
平成15年卒

前田 千晶
(内科)
旭川医科大学
平成16年卒

小林 功治
(内科)
昭和大学
平成16年卒

林 隆広
(外科)
昭和大学
平成16年卒

坂上 聡志
(外科)
昭和大学
平成16年卒

小川 雄一郎
(泌尿器科)
昭和大学
平成16年卒

【訂正のお知らせ】
病院だより第38号の新規配属医師の所属に誤りがありました。大変失礼致しました。以下のように訂正させていただきます。

土屋 静馬 (誤・救急センター 正・内科)

異動・退職医師

4/30付【4/1~4/30】

【退職】

稲葉 基之(放射線科)

診療統計

2006年3月統計データ()内は1日平均 診療実日数 入院31日 外来26日

外来患者数 32,927人(1,266.4人)、入院患者数 18,002人(580.7人)、救急車搬送件数 456人(14.7人)、手術件数 536件(24.4件)

福下 貴子 聖マリアナ医科大学卒業
5月 救急センター
6月 同上

はじめまして、聖マリアナ医科大学出身の福下貴子と申します。

最初の研修診療科は救急センターです。分からないことを先生方に教わりながら必死な毎日を過ごしています。戸惑いや大変さを実感することもあります。すべて楽しんでいきたいと思っております。

仕事をスムーズにこなせるように、一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

藤居 直和 昭和大学卒業
5月 循環器センター(外)
6月 同上

皆様はじめまして。この度2年間北部病院で研修をさせていただくことになりました藤居直和と申します。現在、循環器センター外科で研修をしてさせていただいています。まだ分からぬことも多いのですが指導して下さる先生方やスタッフの方々のご助力もあり、何とか頑張っております。

この2年間で諸先生方から多くのことを吸収し医師としての知識、技術、心構えをしっかりと身につけ患者さんに信頼されるのは当然として、周りのスタッフの方々からも信頼されるような医師になっていきたいと思っております。これから様々な場でお会いすることになると思っておりますどうぞよろしくお願ひします。

山本 明和 昭和大学卒業
6月 消化器センター(内)
7月 同上

はじめまして、研修医一年目、昭和大学出身の山本明和(やまもとみよんぷあ)と申します。

研修1日目は右も左も分からない状態で始まりましたが、先生方、コメディカルの方々に助けられ、また、患者様に励まされながら、日々、多くの経験を積ませて頂いています。

将来、患者様に信頼される医師になれるよう、この2年間で、医師としての基本的な態度が身につけられたらなと思っています。

全てが初めての事とまどう毎日ですが、精一杯頑張りますので、2年間、どうぞよろしくお願ひ致します。

PET/CTの紹介

<PETとCTの複合機(PET/CT)が稼働致しました>

PETは体内のブドウ糖の代謝を画像化する装置です。癌はブドウ糖をたくさん消費する事が知られています。このためPET検査は癌の診断の強力な武器とされています。症状のない部位も含め1回の検査で広い範囲を検査出来る利点もあります。

これまでのPET装置はブドウ糖の代謝の多い少ないしか写らず、体や臓器の輪郭がはっきりしない弱点がありました。今回導入されたPET/CTはPETにCTを結合した最新鋭の診断装置です。PETと同時にCTで体の断面が撮影できます。両方を重ね合わせることで異常のある場所が数mmの範囲で特定できるようになりました。これからのPET検査はPET/CTが主流になると考えられています。



この様に優れたPET検査ですが、良性的腫瘍や炎症も検出されることが知られています。早期の胃癌、大腸癌、肺癌などで、悪性の度合いが低かったり、細胞の密度が低いものでは変化の検出が困難です。また、癌の種類によっては大きさに関係なく検出が難しいものがあります。健康診断の目的で行う時には自覚症状やご家族の病歴(体質的な因子)を考え、他の検査とうまく組み合わせると効果的です。

癌の診断と治療(健康保険による診療)では13種類の癌に使用が認められています。こちらは細かな条件が付けられており、状況によっては健康保険での検査が出来ない場合があります。

検査を受けるときの注意点としては血糖値の影響があります。ブドウ糖の代謝を見ているので血糖値が高いと異常の検出が難しくなります。血糖値の高めな方、糖尿病で治療中の方は主治医の先生とご相談のうえ検査を受けて頂きますようお願い致します。

外来担当表

外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

平成 18 年 5 月 1 日改訂

高橋 郷	昭和大学卒業 5月 呼吸器センター (外) 6月 同上
はじめまして、昭和大学出身で研修医1年目の高橋郷です。4月17日から病棟での研修が始まりました。始めのうちは各先生方や看護師の方、スタッフの方に御迷惑をお掛けすると思いますが、常に学ぶ謙虚な姿勢と思いやりを忘れずに過ごしていきたいと思ひます。学生時代と異なり、社会人として重い責任感がついて回りますので、安易な判断、中途半端な態度・行動はできません。一瞬一瞬を大事にして誠心誠意尽くしていきます。初めに回る科は呼吸器センターの外科です。外科系は体力がかなり必要になってきますが周りの諸先生方にお世話になり、最大限に学ばせていただきたいと思います。そして2年後の研修終了後には立派な医師になることを誓います。これから2年間、御指導の程宜しくお願い致します。	

豊嶋 直也	昭和大学卒業 5月 呼吸器センター(内) 6月 同上
はじめまして、昭和大学出身、研修医1年目の豊嶋直也です。2年間こちらの病院で研修させて頂きます。初めて医師として医療に向き合い、色々とは分からない事ばかりだと思いますが、出来るだけ早く多くの事を学んでいきたいと思ひますので御指導お願いします。医師という職業に限らないと思ひますが、患者さんとの出会いはもちろん、医師含め病院スタッフとの出会いは一期一会だと思います。医師にとって1人の患者さんは多くの患者さんの中の1人ですが、患者さんにとっては自分にとって1人の担当医である。そのことを忘れず、患者さんとの出会いを大切に、その時自分にできる総てを行い、できるだけ多くの事を学ぼうと思ひます。4月から呼吸器センター研修させて頂きませんが、できるだけ多くの科で勉強させて頂きたいので宜しく申し上げます。	

東 友馨	聖マリアナ医科大学卒業 5月 内科 6月 同上
初めまして、聖マリアナ医科大学出身の東 友馨と申します。現在は総合内科をローテーションしております。院長をはじめとするたくさんの先生方やスタッフの方達がとても親切で丁寧にご指導下さり、研修病院として北部病院を選んで本当に良かったと思っております。おっちょこちょいでご迷惑ばかりおかけしてしまうと思ひますが、一生懸命頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。	

田鹿 牧子	昭和大学卒業 5月 消化器センター(外) 6月 同上
はじめまして。昭和大学卒の田鹿牧子と申します。大学時代は野球部のマネージャーとして青春を満喫しておりました。臨床の場に出て数週間が経ちました。採血やルト確保に悪戦苦闘したり、病棟からの電話に緊張が走る日々を過ごしています。現場に出て一番感じた事は自分の行動1つ1つの責任の重さです。実習では患者さんに「～させてもらう」という体験程度でしたが、今はしっかりと自分が「～をしなければいけない」と言う事を念頭に置き患者さんと向き合わなければならないと実感しました。今は知識も経験もありませんが、その変わりに沢山患者さんのお話を傾け、沢山の医療スタッフとのコミュニケーションの取り方が上手くなっていけたらと考えております。不安な事だらけですが研修生活が終わる頃に振り返って、すごく充実してよかった！と思えるような2年間にしていきたいと思ひます。	

林 靖子	昭和大学卒業 5月 呼吸器センター(内) 6月 同上
横浜市北部病院で研修させて頂く昭和大学卒の林靖子と申します。6年生の時に1ヶ月間実習をして、この病院で是非研修をしたいと思ひました。現在は呼吸器センター内科で研修をしています。病棟での仕事は新しいことばかりで、毎日があっという間に過ぎていくこともたくさんあると思ひますが、色々な事を一つずつ確実に吸収していきたいと思ひます。先生方や患者さまから頂いた言葉を忘れずに、忙しいときもいつも相手を大切にしながら行動できるようにしたいと思ひます。精一杯頑張りたいと思ひますので、皆さんどうぞよろしく御願ひします。	

吹越 恵	愛知医科大学卒業 5月 消化器センター(外) 6月 同上
愛知医科大学出身の吹越恵と申します。この度、北部病院で2年間研修させて頂くことになりました。現在は消化器センターの外科をローテーションしております。また電子カルテの使い方もよく分からず、何をしても戸惑ってばかりの状態ですが、一つ一つ出来ることを増やしていきたいと思ひています。そして1日でも早く医師という仕事に慣れ、患者さまやスタッフの方々のお役に立てるよう努力していきます。2年間という限られた時間の中で少しでも多くのことを吸収し医療の基礎を身につけたいと思ひていますので、皆様ご指導のほど宜しくお願い致します。	

	月		火		水		木		金		土
呼吸器センター	鹿間裕介(初診)	笠原慶太(初診)	中島宏昭(紹介初診)	中島宏昭(再診)	医局員(初診)	鹿間裕介(初診)	笠原慶太(再診)	佐藤庸子(再診)	医局員(初診)	医局員(初診)	
消化器センター	小林泰俊	出口義雄	工藤由比	工藤由比	医局員(初)	日高英二	笠原慶太(再診)	北見明彦(初診)			
循環器センター	緒方信彦	丸田一人	落合正彦	小原千明	岡田良晴	荒木 浩	芦田和博	伊藤篤志	医局員		
メンタルケア(初)	工藤行夫(精神全般統合失調症)	板垣太郎	吉益晴夫(精神全般記憶障害・PTSD)	板垣太郎	秋元洋一	西岡玄太郎	吉益晴夫	工藤行夫	青山 洋		伊川(奇) 青山(偶) (精神全般うつ病)
メンタルケア(再)	谷 将之	太田晴久	山本英樹	伊川太郎	堀 宏治(物忘れ外来)	医局員					
内科(緩和ケア)	山田真帆(2,4)(内科消化器)	山本真寛(一般内科)	(中澤あい)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)	(中澤あい)	菊嶋修示(循環器不整脈)	中村明央	菊嶋修示(循環器不整脈)		
内科(23-2)	衣笠えり子(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)	衣笠えり子(内科腎臓)	福井俊哉(内科神経)	三代川章雄(内科消化器)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	三代川章雄(内科消化器)		
内科(23-5)	坂下暁子(内科血液)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)		
内科(25-1)	穉田宗太郎(内科神経)	土屋静馬	中土文義(腎(第1火休診))	穉田宗太郎(内科神経)	滝西安隆(一般内科)	土屋静馬					
内科(25-2)		井上 穰(内分泌・代謝)		木村 聡(内科・感染症)					医局員	医局員	
内科(25-3)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	渡邊浩之(1,3)(一般内科)	
内科(25-5)	荻原 徹(糖尿病 内分泌)	嶋田 顕(内科腫瘍)	荻原 徹(糖尿病 内分泌)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)
内科(25-6)	吉田典世(一般内科)	伊東友弘	吉田典世(一般内科)	伊東友弘	伊東友弘	伊東友弘	伊東友弘	伊東友弘	伊東友弘	伊東友弘	伊東友弘
内科(25-7)	内田奈名子(一般内科)	辻 正富(糖尿病 内分泌)	辻 正富(糖尿病 内分泌)	伊藤英利(内科腎臓)	内田奈名子(一般内科)	辻 正富(糖尿病 内分泌)	辻 正富(糖尿病 内分泌)	伊藤英利(内科腎臓)	辻 正富(糖尿病 内分泌)	伊藤英利(内科腎臓)	辻 正富(糖尿病 内分泌)
小児科	野中善治(神経外来)	神経外来	梅田 陽(乳児検診)	北澤重孝(心臓外来)	野中善治(成育外来)	梅田 陽(乳児検診)	梅田 陽(乳児検診)	梅田 陽(乳児検診)	梅田 陽(乳児検診)	梅田 陽(乳児検診)	梅田 陽(乳児検診)
小児科	菅我恭司(予防接種)	菅我恭司	菅我恭司(7歳-7歳7外来)	菅我恭司(7歳-7歳7外来)	菅我恭司(7歳-7歳7外来)	菅我恭司(7歳-7歳7外来)	菅我恭司(7歳-7歳7外来)	菅我恭司(7歳-7歳7外来)	菅我恭司(7歳-7歳7外来)	菅我恭司(7歳-7歳7外来)	菅我恭司(7歳-7歳7外来)
小児科	高野忠将	野中善治	血液内科(4)心理相談	京田学是	松岡 孝(口腔発達(2,3)心理相談)	高野忠将	上村茂(心臓)	高野忠将	上村茂(心臓)	高野忠将	上村茂(心臓)
小児外科		杉山彰英	大橋祐介	五味 明	大橋祐介	五味 明	大橋祐介	五味 明	大橋祐介	五味 明	杉山彰英(奇) 医局員(偶)
皮膚科(初16-3)	宋 寅傑	濱口太造	濱口太造	濱口太造	濱口太造	濱口太造	濱口太造	濱口太造	濱口太造	濱口太造	濱口太造
皮膚科(再16-1)	濱口太造	宋 寅傑	濱口太造	濱口太造	濱口太造	濱口太造	濱口太造	濱口太造	濱口太造	濱口太造	濱口太造
皮膚科(再16-2)	佐々木雅美	外科手術	佐々木雅美	外科手術	佐々木雅美	外科手術	佐々木雅美	外科手術	佐々木雅美	外科手術	佐々木雅美
皮膚科(再16-2)	松村卓美	松村卓美	松村卓美	松村卓美	松村卓美	松村卓美	松村卓美	松村卓美	松村卓美	松村卓美	松村卓美
外科	中村明央	新井一成	新井一成	新井一成	新井一成	井関雅一(偶) 岩波正英(3)	中村明央	中村明央	中村明央	中村明央	中村明央
外科		福成信博	山崎智己	木庭雄至(予約のみ)	兼坂 茂(予約のみ)	福成信博	岩波正英(偶)	福成信博	岩波正英(偶)	福成信博	岩波正英(偶)
形成外科	大塚尚治	美容外科	【手術日】	【手術日】	【手術日】	【手術日】	大塚尚治	大塚尚治	大塚尚治	大塚尚治	大塚尚治
脳神経外科(初再診)	池田尚人	(診断書外来)	医局員	池田尚人	退院後外来	飯田昌孝	池田尚人	池田尚人	池田尚人	池田尚人	飯田昌孝 池田尚人(偶)
脳神経外科(再診)			池田尚人 飯田昌孝								池田尚人(奇)
整形外科	医局員(初診外来)	医局員	西山嘉信	医局員	逸見範幸	医局員	西山嘉信	医局員	逸見範幸	医局員	医局員
整形外科	松久孝行	ギプス診 予約のみ	古梶正洋	松久孝行	ギプス診 予約のみ	古梶正洋	松久孝行	古梶正洋	松久孝行	古梶正洋	松久孝行
整形外科	川崎恵吉	齋藤 元	定方博史	川崎恵吉	齋藤 元	定方博史	川崎恵吉	齋藤 元	定方博史	川崎恵吉	齋藤 元
産婦人科初診(12-7)	鈴木紀雄(奇) 安藤直子(偶)	鈴木紀雄(奇) 安藤直子(偶)	高橋 諄(近藤哲郎)	高橋 諄(近藤哲郎)	高橋 諄(近藤哲郎)	高橋 諄(近藤哲郎)	高橋 諄(近藤哲郎)	高橋 諄(近藤哲郎)	高橋 諄(近藤哲郎)	高橋 諄(近藤哲郎)	高橋 諄(近藤哲郎)
産婦人科産科(12-1)	近藤哲郎	小川公一	栗城亜具里	安藤直子	鈴木紀雄	安藤直子	鈴木紀雄	安藤直子	鈴木紀雄	安藤直子	鈴木紀雄
産婦人科産科(12-6)	高橋 諄 近藤哲郎	高橋 諄 近藤哲郎	高橋 諄 近藤哲郎	高橋 諄 近藤哲郎	高橋 諄 近藤哲郎	高橋 諄 近藤哲郎	高橋 諄 近藤哲郎	高橋 諄 近藤哲郎	高橋 諄 近藤哲郎	高橋 諄 近藤哲郎	高橋 諄 近藤哲郎
産婦人科産科(12-8)	小川公一	鈴木紀雄	高橋 諄	近藤哲郎	高橋 諄	近藤哲郎	高橋 諄	近藤哲郎	高橋 諄	近藤哲郎	高橋 諄
産婦人科産科(12-6)			近藤哲郎	高橋 諄	近藤哲郎	高橋 諄	近藤哲郎	高橋 諄	近藤哲郎	高橋 諄	近藤哲郎
泌尿器科(初診11-1)	佐々木春明	椎木(検査) 予約のみ	椎木一彦	菅原 草	深澤(再診) 予約のみ	青木慶一郎	鈴木俊一(再診)	島田 誠	佐々木春明	佐々木春明	佐々木春明
泌尿器科(再診11-3)	島田 誠	島田(女性外来) 予約のみ	菅原 草	青木慶一郎	青木(検査) 予約のみ	椎木一彦	菅原(検査) 予約のみ	佐々木春明	黒澤(検査) 予約のみ	黒澤(検査) 予約のみ	黒澤(検査) 予約のみ
泌尿器科(検査11-5)		特殊検査 予約のみ	特殊検査 予約のみ	特殊検査 予約のみ	特殊検査 予約のみ	特殊検査 予約のみ	特殊検査 予約のみ	特殊検査 予約のみ	特殊検査 予約のみ	特殊検査 予約のみ	特殊検査 予約のみ
眼科	井上吐州	特殊診(井上)	小池正直	特殊診(中村)	井上吐州	小池正直	特殊診(小池)	井上吐州	小池正直	特殊診(小池)	井上吐州
眼科	中村 徹	中村 徹	特殊診(小倉)	小倉寛嗣	小倉寛嗣	小倉寛嗣	特殊診(小倉)	中村 徹	特殊診(中村)	中村 徹	特殊診(中村)
眼科	岡田法子	特殊診(岡田)	岡田法子	岡田法子	岡田法子	岡田法子	特殊診(岡田)	小倉寛嗣	小倉寛嗣	小倉寛嗣	小倉寛嗣
耳鼻咽喉科13-2	門倉義幸(初診)	腫瘍甲狀腺外来 予約のみ	石田 良(初診)	医局員(初診)	東洋医学外来 奇数週予約のみ	油井健史(初診)	いびき外来 予約のみ	医局員(初診)	医局員(初診)	医局員(初診)	医局員(初診)
耳鼻咽喉科13-2	大嶋健三郎(再診)		レザ- 外来 予約のみ			門倉義幸(再診)					
耳鼻咽喉科13-3	柳裕一郎(再診)		柳裕一郎(再診)			石田 良(再診)					
耳鼻咽喉科13-5	油井健史(再診)		島本久美子(再診)			補聴器外来K 予約のみ					補聴器外来N 予約のみ

放射線治療の外来日は、月火水金： 馳澤恵二医師です。リハビリ科外来日は、火曜日午後： 真野英寿医師です。

皮膚科 水曜日 初診外来をしばらくの間休診とさせていただきます。

平成18年度臨床研修医紹介

平成16年に始まった新しい臨床研修医制度も3年目を迎え、今年も20名の研修医が見事医師国家試験に合格し、北部病院の仲間入りを果たしました。第1期生も2年間の前期研修を全員無事終了し、5月からはそれぞれ選択した専門科でさらに充実した後期研修を積むべく医師としての第二歩を踏み出したところです。さて今年度の新研修医の特徴は、何といても女性医師が11名と男性を凌いでいることです。ここ数年の医師国家試験合格者の約3分の1を女性が占めている現在、女性研修医の増加は当然のことといえますが、いまだ女性医師を取り巻く環境には厳しいものがあるといわざるを得ません。女性の社会進出が取り沙汰されている現代、これは何も医療現場に限ったことではありませんが、女性医師が安心して仕事ができる環境整備の必要性を実感しています。

内科系臨床プログラム責任者 衣笠 えり子

表の見かた

研修医 顔写真	研修医氏名	出身大学
		6月研修先診療科 7月研修先診療科
自己紹介文		

玄 良三	昭和大学卒業 5月 麻酔科 6月 同上
研修医一年目の玄 良三です。 現在は麻酔科をローテーションしています。はじめは電子カルテに慣れるとは全く思っていなかったのですが、意外と少しずつ慣れてきました。 麻酔科は想像以上に厳しく難しい急患が入り、何もできない自分がいてくやしかったです。上級医の背中をみて、ひとつひとつ成長できるように日々努力しています。 2年目、3年目の先生方にもよく指導してもらい、はやく追いつけるように頑張りたいと思います。	

前田 智子	昭和大学卒業 5月 画像診断/緩和 6月 麻酔科
はじめまして、研修医1年目の前田智子です。 まだ研修を始めて数週間で、ご迷惑ばかりおかけしていますが、北部病院のスタッフのみなさまのやさしさや仕事に対する意欲を身近に感じることができ、改めて北部病院を研修先を選んで良かったと思っています。 また小学校から高校まで横浜の学校に通っていたので、なじみのある地域で仕事することに期待で胸を膨らませております。 これからも、まだまだご迷惑をおかけすると思いますが、北部病院のチームの一員として少しでもお役に立てる様、頑張りますのでよろしくお願いします。	

榑橋 幸民	聖マリア医科大学卒業 5月 麻酔科 6月 同上
はじめまして、研修医一年目の榑橋幸民と申します。研修医としての生活も数週間を過ぎましたがまだまだ慣れないことが多く、一日一日が勉強の毎日です。 指導医の先生をはじめとし上級医の諸先生方、看護師の方々、コメディカルの方々には御迷惑ばかりおかけしている毎日ですが、頑張っていきたいと思っております。現在麻酔科で研修させて頂いているので患者様達とお会いする機会はあまり多くありませんが、術前の回診などで病棟でお会いする際は宜しくお願ひ申し上げます。この北部病院での二年間の研修においては、多くの事を経験、体験し、自分のなかに吸収しながら医師としても人間としても成長していければと考えております。	

中野 賢英	昭和大学卒業 5月 緩和/画像診断 6月 麻酔科
はじめまして。昭和大学から来ました中野賢英と申します。医師としての仕事、手技を身に付けることは当然のこととして、患者さん、病院スタッフとの良好な関わり合い方を学ぶことを北部病院での研修の一番の目標として考えています。 まだまだ医師としてはスタートラインにようやく立てたばかりの立場であり、「注意される=教えてもらっている」と考えていますので、小さなことでも言っていただけるとありがたいです。これからの二年間、諸先生方、コメディカルのスタッフの皆さんにはいろいろとご迷惑をかけると思いますが、その一つ一つを糧として勉強していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。	

村上 悠人	昭和大学卒業 5月 救急センター 6月 同上
みなさんはじめまして、昭和大学出身の村上悠人です。学生時代はサッカー部に所属していました。研修が始まり、日々自分の無知を知ることの連続で先輩や病院のスタッフさんを始め患者さんにも迷惑をかけている毎日です。しかし、新しい事を知ることができる毎日は新鮮であり楽しくもあります。 私は理想の医師像というのがまだ決まっていません。その分固定観念を持たず様々なものを柔軟に吸収する事ができると信じています。病院のスタッフさん、患者さんなど様々な人との出会いを大切に研修していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。	

井川 三緒	昭和大学卒業 5月 救急センター 6月 同上
昭和大学出身の研修医1年目の井川三緒と申します。 私は実家も都筑区内にあり、馴染みのあるこの土地で仕事ができることをうれしく思っています。 今は救急センターで研修させて頂いております。今は分からない事だらけで看護師さんをはじめとして、スタッフの方々にご迷惑をおかけしていますが、早く仕事を覚られえよう努力して参りますので宜しくお願ひ致します。	

入江 悠子	昭和大学卒業 5月 救急センター 6月 同上
はじめまして、この春昭和大学を卒業した研修医1年目、入江悠子と申します。 現在研修中の救急センターでは毎日様々な患者さまが来院され、多くのことを学ばせて頂いております。救急の医師・看護師・ほか多くの皆さんに教わりながら、病院のことや診療の進め方等一歩ずつ前進しているところです。緒先生方は丁寧に指導して下さいますし、患者さまともコミュニケーションが取れてきて、スタッフの顔も分かるようになり毎日が充実しています。睡眠時間のないような日もあります、学生生活とは異なり臨床の場はやりがいもあり興味深いことばかりです。 この2年間の研修を有意義に出来るように、学んだ事を患者さまの為に使えるように精進していきますので、どうぞ宜しくお願い致します。	

児島 久美子	東京女子医科大学卒業 5月 内科 6月 同上
はじめまして。東京女子医科大学から参りました児島久美子です。 私は生まれてからずっとあざみ野で過ごしているので、この昭和大学横浜市北部病院で勤務させて頂ける事に感謝しております。病棟に出て数週間と少しが過ぎましたが、まだまだ分からない事や出来ない事ばかりで、周りの方々に色々ご迷惑をお掛けしております。 病院の理念(常に心こもる病院でありつづける、無事故の病院になる、現在のぞみうる最高の医療をおこなう)を忘れず、少しでも患者様と病院のお役に立てますように努力して参りたいと思います。まだまだ未熟で至らない者ですが、どうぞご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ致します。	

磯崎 雄一	昭和大学卒業 5月 内科 6月 同上
はじめまして。研修医一年目の磯崎雄一と申します。出身地は東京、出身校は昭和大学で、大学時代は公式テニス部と北岳診療部に所属していました。テニスは中学・高校・大学と長い付き合いです。学生時代はテニスばかりしていました。 このたび、この北部病院で2年間研修させて頂くことになりました。病院はとてもきれいで、スタッフの方々もとても親切でここを選んでよかったと思っています。毎日とても充実していて、新しい発見や小さな充実感でいっぱいです。まだまだ知識も技術も半人前にもなりません、一生懸命頑張っ、少しでも患者さんの力になりたいと思っておりますので、これからもご指導・ご鞭撻のほど、宜しくお願ひ申し上げます。	

菊池 優	東邦大学卒業 5月 内科 6月 同上
はじめまして。東邦大学出身の菊池優です。 港北区日吉に実家があり、横浜市在住歴は長いので、都筑区は学生時代もよく足を運んでいました。親しみのあるこの地での研修が叶い、とても嬉しく思っています。 4月から、20名の同期と共に、2年間の研修生活が始まりました。17日より現在は内科をローテーションしております。知識・経験・技術もなく、慣れない事だらけでご迷惑をおかけしていますが、日々切磋琢磨して会得していきたいと思っておりますので、ご指導よろしくお願ひします。	

杉本 太路	昭和大学卒業 5月 外科 6月 同上
昭和大学出身の杉本太路と申します。名前は「たかみち」と読みます。出身地は広島市で、サッカーを長い間続けていました。 臨床研修においては基本的なことを意識しながらまずはそれにしっかりと取り組み、その中で態度、技術、知識を学び取っていきたくと考えております。 臨床研修が始まってまだわずか数週間ですが、その数週間の間でも非常に多くの方々の暖かい眼に支えられていることをひしひしと感じております。至らないこともこれから多いと思いますが、その都度、御指導御鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。	